



平成 22 年 6 月 25 日

各 位

会 社 名 アドアーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 中川 健男
(J A S D A Q ・ コード 4712)
問合せ先 代表取締役専務兼管理本部長
八多川 昭一
(TEL. 03-5623-1100)

マカオにおける当社子会社設立に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 6 月 25 日開催の取締役会において、マカオにて子会社を設立することを決議致しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. マカオ子会社設立の目的

現在、当社の主力事業であるアミューズメント施設運營業界におきましては、長引く消費不況やビジネスモデルの変遷の中、業界全体として淘汰・再編のパラダイムシフトの厳しい只中にありますが、遊びの代表格としての「ゲーム」は、家庭用ゲーム機の浸透も含め、国民娯楽として幅広い年代層に受け入れつつあるだけでなく、日本が誇る娯楽・余暇産業として海外でも多くの愛好家を集めております。

一方で、海外のアミューズメント施設については、国内のアミューズメント施設と比べてハード面・ソフト面ともに旧態依然としている施設が多く、結果としてごく一部のユーザー層の認知に限られており、その改善余地をふまえても大きなポテンシャルを有するマーケットでもあります。

特に、今回進出を決定したマカオ地区は、カジノを中心とした一大観光地として、そのほとんどが成人男性をターゲットにした娯楽で構成されており、ファミリー層や女性層を充足する娯楽が少なく、観光地としての魅力を高める上でも成人男性はもとより、新しい顧客層獲得として幅広い顧客層・年齢層にもマッチした娯楽を熱望されている、とりわけ高いポテンシャルを有する地域として判断致しました。

当社の前身である株式会社シグマ時代から 40 年間変わらず追い求め続けた、大人の社交場としての上質な雰囲気づくりとハイエンド層向けの高いホスピタリティ、その上で近年培ってきた幅広い年齢層に対応するサービス力を活かすことで、これまでのマカオの魅力を求めるハイエンド層からこれから増えていくライトユーザー層まで対応できるアミューズメント施設の開発・サービスの提供を図るものであります。

なお、マカオ地区への進出にあたりまして、カジノホテルの一部での併設展開を中心に検討・交渉しておりますが、これは複合化による集客シナジーによる早期安定化だけでなく、カジノ運営そのもののノウハウやマーケティング機会を得ることにより、国内アミューズメント施設での当社ならではの新業態展開やコアユーザー向けのイベント企画につなげていくことを目標としております。

2. マカオ子会社の概要(予定)

- | | |
|---------------|------------------------------------|
| (1) 商号 | ADORES Macau Limited (予定) |
| (2) 本店所在地 | 中国特別行政区マカオ内 (予定) |
| (3) 代表者名 | 石田 清貴 (当社取締役と兼任) |
| (4) 資本金 (出資額) | 25,000 パタカ (日本円でおおよそ 30 万円・100%出資) |
| (5) 設立年月日 | 平成 22 年 7 月 30 日 (予定) |
| (6) 従業員数 | 1 名 (設立年月日現在) |

- (7) 決算期 3月末日
- (8) 主な事業内容 アミューズメント施設の運営・企画・開発等
- (9) 子会社の業績の見通し
本会社の見通しにつきまして、現時点において未確定でありますので、その他の未確定事項と併せ、決定次第、速やかにお知らせいたします。
- (10) 上場会社と子会社の関係

資本関係	当社出資比率 100%
人的関係	当社の役職員が取締役、監査役として兼務する予定であります
取引関係	アミューズメント施設運営のための遊戯機器・景品等の取引が発生する見込みです
関連当事者への該当状況	当社の子会社となるため関連当事者に該当します。

3. 今後の日程

- ・登記手続開始（決議日） 平成22年6月25日
- ・子会社設立年月日 平成22年7月30日（予定）
- ・業務開始日 平成22年7月30日（予定）

4. 今後の見通し

当該子会社は当社の連結子会社となります。設立直後において事業を行っておりませんが、今後の交渉ならびに事業進捗状況によって、今後の連結業績に重要な影響が見込まれる場合は、別途お知らせ致します。

以 上